

活用方法8

集めた情報を整理し、伝えたいことを明確にする指導に対応

## 相手や目的に応じて、伝える内容を取捨選択・再構成する

### ＜学習の効果＞ ～育成される資質・能力～

- 相手や目的に応じて必要な情報を吟味・精選する力が育成される。
- 読み手の立場に立って、伝えようとするものが伝わるかどうかを確かめながら読み返し、文章を整える力が育成される。

#### 学習指導要領との関連

国語 第1学年

〔思考力・判断力・表現力等〕 B書くこと

（1）ア 目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすること。

エ 読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えること。

### ＜学習方法＞

## 今年の夏を象徴する出来事を オリジナル新聞で紹介しよう！

～新聞記事を参考にして表現や構成を工夫して発信する～（7時間扱い）

### 1 今年の夏を象徴する伝えたい内容を決め、材料を集めて整理する。（2時間）

※ 夏休み前に生徒に伝え、記事に必要な写真等を収集しておく。

- ① 単元の目標と学習活動について理解し、学習の見通しをもつ。
- ② 集めた材料を整理して、記事にすることを決める。伝えたいことの中心や優先順位を明らかにする。
- ③ 伝えたい内容をふまえて、「オリジナル新聞」の枠組みを決める。  
（例）トップ記事、囲み記事、コラムなど
- ④ 小学校での学習を生かして、新聞の割り付けを考える。

#### ＜今年の夏を象徴する出来事新聞＞

テーマ：例年以上の暑さが影響した出来事



象徴する出来事

伝えたいこと

- 1
- 2
- 3

#### ここがポイント！

小学校での学習など新聞についての様々な知識を活用できるように支援します。

#### 例：逆三角形の構成

見出し：記事の内容が一目でわかる要約

5W1Hの要素を含む

リード：記事の内容を簡潔にまとめたもの

本文：記事の詳しい内容（＋写真、グラフ、図など）

見出しやリードとの関連を考える

## 2 表現や構成を工夫するときに参考にしたい新聞記事を集める。(2時間)

- ① 複数の新聞を比較して、参考にしたい表現や構成の記事を切り抜き、スクラップする。
- ② 選んだ記事のよさや効果をワークシートに書き出す。
- ③ 自分の新聞に取り入れる工夫を決める。

【ワークシート例】

		【参考にしたい記事】	<div>☆こんな工夫をしたい！</div> <ul style="list-style-type: none"><li>・インパクトのある見出し</li><li>・写真を効果的に使いたい</li><li>・簡潔な文章にしたい</li><li>・読み手を引き付ける表現</li></ul>	参考にしたい表現や文章の構成について

## 3 お互いの文章を読み合ってアドバイスし、オリジナル新聞を完成させる。(3時間)

- ① 2の③を受けて、割り付けを再度考える。
- ② 更新した割り付けに基づいて、それぞれの記事の文字数を決める。
- ③ 原稿用紙に文章を書き、こだわった言葉や表現に印をつける。
- ④ 3の④を手がかりにしながら、お互いの記事を読み、よさや改善点を伝え合う。
- ⑤ 推敲し、オリジナル新聞を完成させる。

### こんな方法もあります

- ・ 記事の収集にタブレット等を活用して画像として保存する。
- ・ 編集会議によって、記事の内容や構成を検討したり整理したりする。
- ・ 完成したオリジナル新聞を廊下に掲示したり、印刷して冊子にしたりする。
- ・ 賞を設定して、学習の見通しにつなげたり、意欲を喚起したりする。  
＜例＞GOOD デザイン賞、タイトルに引き込まれたで賞、内容が満載で賞、取材力に脱帽で賞、見事な構成で賞 など

### こんなテーマもあります

『夏休みの思い出』を“スクラップ新聞”で紹介しよう

『一年間の自分とクラスを振り返って』グループ新聞をつくろう など